

佐渡ジオパーク日本認定 10 周年記念事業 実行委員会 予算（案）説明資料

【パネルディスカッション】

◎テーマ

『「大地」「生き物」「文化」のある佐渡島（さど）。その魅力をじっくり見つめ、大事にしながら、心豊かに、持続可能な「島づくり」や「人づくり」を進める』

◎講師

コーディネーター：新名阿津子（日本 GP 委員会委員、高知大学准教授）

地域づくりの実績、コーディネーターの実績あり（2022 全国大会等）

パネラー：野邊一寛（隠岐ユネスコ世界 GP 事務局長）島づくり・人づくりの実績あり

松岡篤（新潟大学教授、協議会員、調査・研究部会員）佐渡 GP をよく知る

浅島誠（東京大学名誉教授、フィールドサイエンス講師）生物学的な見地で佐渡を語る

芸能人等

コメンテーター：渡辺竜五（佐渡市長、佐渡ジオパーク推進協議会長）

【エクスカーショーン】

＜太古の時代コース＞講師：神蔵勝明、「佐渡の土台となる岩石を探る」

藻浦→二ツ亀→大野亀→北鶴島

＜大陸の時代コース＞講師：ジオパークガイド、「なぜ佐渡で金が採れるのか？」

きらりうむ佐渡→佐渡金山第 5 駐車場→宗太夫坑→吹上海岸→尖閣湾

＜海の時代コース＞講師：ジオパークガイド、「かつて佐渡は海の底にあった!!」

宿根木海岸→宿根木集落→横井戸・岩屋山→沢崎海岸

＜島の時代コース＞講師：ジオパーク推進室、「生き物観察、鉱物観察、段丘」

塩屋崎→人面岩→背合海岸→三貫目鉱山→大須海岸→しまふうみ

【祝賀会】

会場：八幡館 7 階「スカイラウンジ」立食形式、簡単なビュッフェ

その他、屋台形式で地酒、朱鷺認証米、佐渡産郷土料理、佐渡ジオパーク食等

島外からの参加者中心に、協議会員・ガイド協会員等 110 人

鬼太鼓を中心に佐渡の郷土芸能 3 団体程度出演。

【ステージ運営】

映像配信機材、ステージ運営一式、人件費等

【旅行会社委託】

受付、宿泊先手配、式典会場送迎、祝賀会場送迎、エクスカーショーン運営・バス手配等

【来賓】

J G N理事長・事務局長、J G C委員長、衆議院議員（細田議員）、県知事、県議会議員、市議会議員、糸魚川・苗場G P会長

【参加者数】

島外 150 人、島内 200 人 合計 350 人

【案内送付先】

◎島外

J G N56 地域、日本G P学術支援連合参加学協会 8 学会、アウトドア・釣り関連会社、大学関係者（連携協定大学、調査補助金申請大学、地学系学科・サークル・専門学校・研究者）関係者（文一総合出版、NHKエンタープライズ、ふるさと納税者、さどまるクラブ、フィールドサイエンス、入門書等送付先、G I A H S 関連、各G Pガイド協会 等）

◎島内

市議会議員、教育委員、社会教育委員、社会教育関係団体、ガイド団体、事業関係機関、芸能関係団体 等

【記念品】

S D G s を意識したもの 1,000 個